



NEWS RELEASE

2020年12月11日

報道関係各位

CCCマーケティング株式会社
株式会社Tポイント・ジャパン

「選択的夫婦別姓」制度の導入について10～20代の男性7割、女性9割が「賛成」
～中高生から20代の若者世代と政治・社会をつなぐ「学校総選挙プロジェクト」～

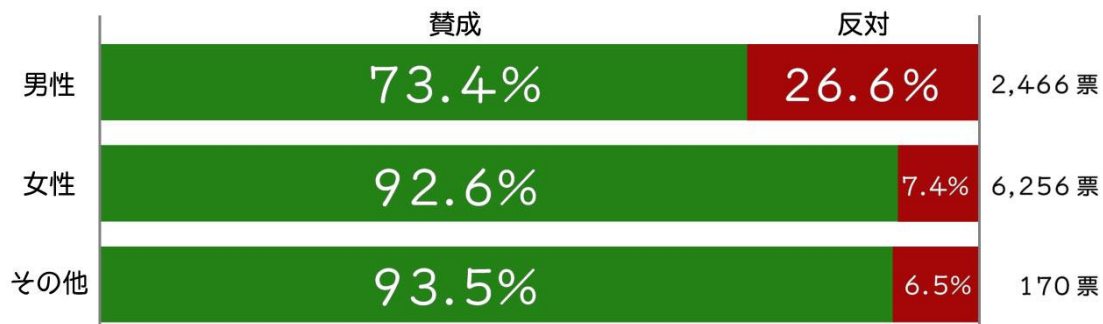
CCCマーケティング株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：北村和彦）とTポイント・ジャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長島弘明）は、これからの未来を担う中高生から20代の若者世代と政治・社会をつなぐソーシャルプロジェクト「学校総選挙プロジェクト」(<https://youthvote.tsite.jp/>)に取り組んでいます。

「学校総選挙プロジェクト」では、2020年11月20日（金）～12月6日（日）までの間、オンライン投票によって「選択的夫婦別姓制度の導入」を募ったところ、全国の14～29歳男女から8,892票の投票をいただきました。

その結果、10～20代の男性では7割が選択的夫婦別姓制度の導入について「賛成」（73.4%）、10～20代の女性では9割が「賛成」（92.6%）、また性別を「その他」で選択された方では9割が「賛成」（93.5%）を選択しました。



「選択的夫婦別姓」制度の導入 10代20代の投票結果



投票期間：2020/11/20-12/6
集計対象：全国の14才-29才
投票方法：インターネット投票（「学校総選挙プロジェクト」Webサイト）
有効投票数：8,892票

© 学校総選挙プロジェクト（Tポイント）【Twitter: @T_gakkou】



「賛成」に投票をした理由としては、「同じ立場なのに名前を変える必要性がない(男性・20歳)」「選択的」なので、それぞれの選択肢を必要な人が選べるようにする方がいいと思うから。(女性・18歳)」「現状、女性ばかりが苗字を変えている。女性が名字を変えるものという風潮は大きく、法律で定めないことには変わらない。(女性・20歳)」「どちらの姓を名乗るかは個人の自由であるため(その他・22歳)」などが挙げられました。

男性 「選択的夫婦別姓」制度の導入 賛成の理由	女性 「選択的夫婦別姓」制度の導入 賛成の理由	その他 「選択的夫婦別姓」制度の導入 賛成の理由
<p>個人の自由を尊重すべき</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人の自由だと思うから(19歳) 自由であるべき。2人の問題なので、法律等で決めるべきではない(26歳) 個人の自由を尊重すること。希少な苗字を絶滅させないようにし、日本古来の良さをなくさないため(25歳) <p>選択肢があることが良い</p> <ul style="list-style-type: none"> 選択肢は多い方がいい。夫婦同姓がいい人はそれを選べばいい(18歳) 全員が別姓であっていいわけではない。望むのは、結婚したときに別姓でも良いという選択肢と、それを認める社会(23歳) <p>同姓を必須にする必要がない</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じ立場なのに苗字を変える必要性がない(20歳) 結婚した相手の苗字と自分の名前が合わないなら無理して変える必要はないと思う。昔の苗字に思い入れがある場合もあると思う。(29歳) <p>夫婦であることに変わりはない</p> <ul style="list-style-type: none"> どんな形であれ、夫婦は夫婦だから(15歳) 苗字と一緒にしても夫婦の信頼関係や愛情はそれほど変化しないと思うから(22歳) 	<p>自分の苗字を大切にしたい</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分のアイデンティティを失いたくないから(19歳) 自分の苗字に誇りを持っている。せっかく親に貰った名前を大切にしたい!(24歳) 結婚するまで生きてきて使ってきた姓だから、自分のルーツを残す大切なもの。(21歳) <p>選択肢があることが良い</p> <ul style="list-style-type: none"> 苗字が違って家族は家族。時代とともに選択肢は増えていくべきだと思う(29歳) 「選択的」なので、それぞれの選択肢を必要な人が選べるようにする方がいいと思うから。(18歳) <p>手続きが大変・仕事に影響</p> <ul style="list-style-type: none"> 手続きが大変だし、旧姓での経歴が一度消えるのは仕事をする上で不利だから。(23歳) 今は氏名変更等が大変。別姓だと結婚、離婚し方ということが周囲にバレにくくプライバシーが守られる(17歳) <p>男女平等な社会のために必要</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女平等な社会の実現のために必要だと思う(16歳) 現状、女性ばかりが苗字を変えている。結婚したら女性が苗字を変えるものという風潮は大きく、法律で定めないことには変わらない。(20歳) 	<p>選択肢があることが良い</p> <ul style="list-style-type: none"> 選択肢が増えるのは良いことだと思うから(16歳) あくまで「選択的」というスタンスをとっている。パートナーの姓を名乗りたい人は今まで通り選択できることに変わりはないのに反対する理由が見つからない(23歳) <p>個人の自由を尊重すべき</p> <ul style="list-style-type: none"> 元々の苗字が好きなら無理に変えなくても良い(25歳) どちらの姓を名乗るかは個人の自由であるため(22歳)

一方、「反対」に投票をした理由としては、「親子の証明や家族の絆には、やっぱり同姓がいい(男性・16歳)」「日本の伝統文化を無くす必要は無い。同姓必須なのは世界で日本だけだと言われますが何故海外に合わせる必要が?(女性・24歳)」「個人的には夫婦の姓は好きなようになればよいと思っているが、別姓夫婦の子どもは姓をどうするのかという大きな争点が発生するかもしれない懸念があるため。(その他・20歳)」などが挙げられました。

男性 「選択的夫婦別姓」制度の導入 反対の理由	女性 「選択的夫婦別姓」制度の導入 反対の理由	その他 「選択的夫婦別姓」制度の導入 反対の理由
<p>家族の一体感が失われる</p> <ul style="list-style-type: none"> 親子の証明や家族の絆には、やっぱり同姓がいい(16歳) 同姓が嫌なら結婚しなればいけだけの話だと思う。同姓だからこそ夫婦であり、家族だと感じる(23歳) 家族になるという意味で、同姓がその第一歩。(22歳) <p>子どもへの影響がある</p> <ul style="list-style-type: none"> もし子どもが生まれて親の苗字が違うだけでいじめの対象になるかもしれないから(18歳) 子どもをどちらの苗字にするか揉めそう(21歳) <p>戸籍制度や伝統を守るべき</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの日本の伝統や価値観が失われる(21歳) 家族制度や戸籍制度の廃止に繋がりがねない(27歳) 家族の絆は消えないかもしれないが、日本人として数世紀前から脈々と続く御先祖様との絆は消えてしまおうと思う。一族の意識を希薄にさせてはならない(17歳) <p>その他の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 「選択的」と言いながら夫婦同姓は古い価値観と批判される。同姓を選ぶ人への嫌味などがなくなれば賛成(23歳) 夫婦別姓にしたい人はあくまで少数派。少数派のためにわざわざ法整備をするのは合理的ではない(19歳) 	<p>結婚とは夫婦同姓にすること</p> <ul style="list-style-type: none"> 同姓にする覚悟があつてこそ結婚だと思う(17歳) 結婚する意味がわからなくなる。好きな人と同じ苗字になれるから結婚するのでは?別姓なら夫付き合っているだけと同じだと思う(25歳) 結婚とは苗字が変わるものだと思うから(28歳) <p>家族の一体感が失われる</p> <ul style="list-style-type: none"> 夫婦同姓の方が家族でまとまりがでそう(25歳) 姓とは家族である証明。それが違うのなら家族と言えない。(18歳) 別姓になると家族の絆や一体感が損なわれる(25歳) <p>子どもの姓をどうするか困る</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもができて夫婦が別々の姓だとややこしい(24歳) 子供はどちらの姓にするべきなのか。つける姓で愛情が変わってくるのではないかと。建前上でも家族はひとつの姓に統一しておいた方がいい気がする。(27歳) <p>その他の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 苗字が違うと離婚しやすと思う(19歳) 日本の伝統文化を無くす必要はない。同姓必須なのは日本だけと言われますが何故海外に合わせる必要が?(24歳) 	<p>結婚し方以上、覚悟と責任を感じて欲しい(27歳)</p> <ul style="list-style-type: none"> 導入されると、別姓を選ばなかった人が「間違っている」と非難される恐れがある(25歳) 戸籍廃止に繋がるのは明らか(22歳) <p>個人的には夫婦の姓は好きなようになればよいと思っているが、別姓夫婦の子どもは姓をどうするのかという大きな争点が発生するかもしれない懸念があるため。(20歳)</p>



CCC マーケティングおよびTポイント・ジャパンは、「学校総選挙プロジェクト」を通じて、若者が社会課題に主体的に関わり、判断し、実行をしていく「グローバル・シチズンシップ」を育み、SDGs の目標 4「すべての人々への、包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」の達成につながっていくことを目指してまいります。そして、「UNIQUE DATA, SMALL HAPPY」をグループミッションに、「T」が「人と社会をつなぐ」存在となることを目指し、引き続き、新たな社会価値創造に取り組んでまいります。

【「学校総選挙」サービス概要】

- プロジェクト名：学校総選挙プロジェクト
- プロジェクトサイト：<https://youthvote.tsite.jp/>
- プロジェクト開始日：2020年10月13日（火）
- プロジェクト内容：「学校総選挙プロジェクト」は、CCCの創業意図「若者に新しい生活スタイルの情報を提供する拠点を提供していく」をアイデンティティに、これからの未来を担う若者が、これからの未来を生きていく糧となる新たな発見や考え方を共創していく「場」です。中高生から20代の若者世代に向けて、政治や社会課題から進学、学校など幅広い領域から、これからの若者世代に関わる課題をテーマアップし、その問題提起した課題についての中立的な情報と同世代が対話を深める場を提供します。WEBサイトで実際に「投票」することで、中高生世代の一人一人が主体的に関わり、意思表示できる機会を作ります。そして、中高生の「声」をまとめた投票結果のレポート記事や、有識者へのインタビュー記事などをnote上で掲載したり、オピニオンリーダーを迎えての企画や対話の場なども提供をしていく予定です。
- Twitter アカウント：学校総選挙プロジェクト【公式】 https://twitter.com/T_gakkou
- note アカウント：学校総選挙プロジェクト【公式】 https://note.com/t_gakkou

【「選択的夫婦別姓制度の導入」に関する投票の概要】

- 投票受付期間：2020年11月20日（金）～12月6日（日）
- 投票方法：オンラインによる投票
- 投票地域：日本全国
- 投票対象：14～29歳男女
- 投票数：8,892票

本件に関するお問い合わせ：

CCCマーケティング株式会社／株式会社Tポイント・ジャパン
広報担当：安藤
TEL：03-6800-4464